

四化星表 【飛星派】

	禄	権	科	忌
甲	廉貞	破軍	武曲	太陽
乙	天機	天梁	紫微	太陰
丙	天同	天機	文昌	廉貞
丁	太陰	天同	天機	巨門
戊	貪狼	太陰	右弼	天機
己	武曲	貪狼	天梁	文曲
庚	太陽	武曲	太陰	天同
辛	巨門	太陽	文曲	文昌
壬	天梁	紫微	左輔	武曲
癸	破軍	巨門	太陰	貪狼

四化星表 【主星派】

	禄	権	科	忌
甲	廉貞	破軍	武曲	太陽
乙	天機	天梁	紫微	太陰
丙	天同	天機	文昌	廉貞
丁	太陰	天同	天機	巨門
戊	貪狼	太陰	太陽	天機
己	武曲	貪狼	天梁	文曲
庚	太陽	武曲	太陰	天同
辛	巨門	太陽	文曲	文昌
壬	天梁	紫微	天府	武曲
癸	破軍	巨門	太陰	貪狼

＊飛星派は次ページの十干配分表から命宮に当たる十干を確認し、四化星を飛ばす。

＊主星派は、そのまま生年干の十干の欄をみて四化星を飛ばす。

＊また、化科の『戊』と『壬』の欄の星が、飛星派と主星派では異なる。

【星の飛ばし方】（次ページの表を参照）

【四化星表】の命宮に当たる十干の欄をみて、星を飛ばす。

化禄（財運）・化権（地位）・化科（試験運）・化忌（注意箇所）

＊命盤はもともと持っている能力。（自化禄・自化権・自化科・自化忌という。）

＊大限は、十年間作用する。

＊小限は、一年間作用する。

＊斗君は、一か月作用する。

※特に化忌が、運の流れで重なる場合、その宮の作用に注意。

◎星を飛ばして相性を見る

①自分の命宮の十干に当たる、化禄、化忌の付く星を探す。

②命宮、遷移宮、財帛、官禄に【化禄】の星が入れば縁がある！

③命宮、遷移宮、財帛、官禄に【化忌】の星が入れば災いがある。

④命宮、遷移宮、財帛、官禄に、【化禄も化忌】も入れば吉凶混合で普通とみる。

①生まれ年の十干に当たる表を下の 5 パターンの中からさがし、十二宮に入る十干を確認する。

②【四化星表】で、四化星がつく星を確認する。

※【主星派（透派）】は、十干になおさず、そのまま年干の欄をみる。

己 巳	庚 午	辛 未	壬 申
戊 辰	年干支 甲・己		癸 酉
丁 卯			甲 戌
丙 寅	丁 丑	丙 子	乙 亥

辛 巳	壬 午	癸 未	甲 申
庚 辰	年干支 乙・庚		乙 酉
己 卯			丙 戌
戊 寅	己 丑	戊 子	丁 亥

乙 巳	丙 午	丁 未	戊 申
甲 辰	年干支 丁・壬		己 酉
癸 卯			庚 戌
壬 寅	癸 丑	壬 子	辛 亥

癸 巳	甲 午	乙 未	丙 申
壬 辰	年干支 丙・辛		丁 酉
辛 卯			戊 戌
庚 寅	辛 丑	庚 子	己 亥

丁 巳	戊 午	己 未	庚 申
丙 辰	年干支 戊・癸		辛 酉
乙 卯			壬 戌
甲 寅	乙 丑	甲 子	癸 亥

古典的な命盤見方

- 命宮はその人の性格や思考傾向を表し、行動性もみる。
- 身宮は、後天的運勢。人生後半のテーマ。
- 六親宮（父母・兄弟・夫妻・子女）は、星の種類を重視する。
- 成敗宮は（財帛・遷移・官禄）、廟旺失陷も判断に加える。
- 幸禍宮（失厄・奴僕・田宅・福德）は、補足的に見る。
- キツイ星は成敗宮に入ったほうがその性質が生きてくる。
- 優しい星は、六親宮に入ったほうが、星の特徴が生きてくる。
- 星と宮の五行の生剋はあまり関係がない。
- 宮に何も星が入っていない場合、反対の宮を参考に見る。

■星の輝き度

- ①廟（びょう）：最高に輝いた状態。星の長所が現れ、凶星でも短所は出ない。
- ②旺（おう）：星が輝いた状態。星の良い面を引き出し、凶星の悪作用もない。
- ③失（しつ）：輝きが鈍い状態。星の長所も出るが、短所もしっかり出てくる。
- ④陷（かん）：星は暗い状態。星の長所よりも短所が表面化しやすい。

■古典的な相性の見方

- ①自分の命宮の主星が、相手の命宮か、遷移宮か、財帛宮か、官禄宮に入っていると縁がある。
- ②相手の命宮の主星が、自分の命宮か、遷移宮か、財帛宮か、官禄宮に入っていると縁がある。
- ・これが、お互いに入りあっていたら吉。
- ・片方だけ入っていたら小吉。
- ・どちらも入っていなかったら普通。

■古典的な田宅宮の環境

- ①田宅宮が「子午卯酉」にあれば、都会の喧騒の中で生活。
- ②田宅宮が「寅申巳亥」にあれば、郊外や静かな環境で生活。
- ③田宅宮が「辰戌丑未」にあれば、地方都市などの栄えたところで生活。